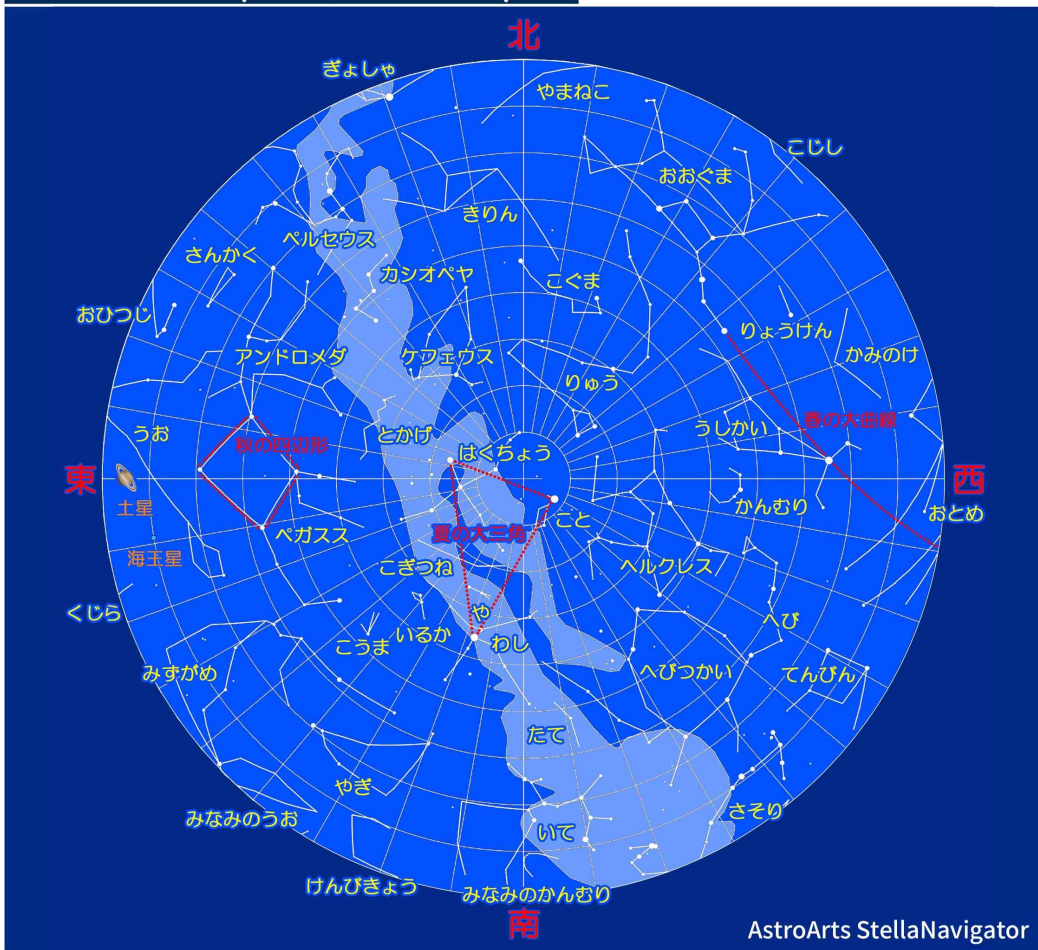




銀河の森天文台 2026年8月みどころ天体情報

8月の星空(15日 21:00頃)



ペルセウス座流星群と天の川



ペルセウス座流星群は毎年この時期に活動のピークを迎えます。今年の極大は8月13日午前11時頃で、昼間のため観測はできませんが極大日が新月に当たり絶好の条件となります。

観望会中は屋上広場にイスや畳が並び、ゆったり夜空を眺められます。月明かりの影響もほぼなく、空が暗くなれば暗めの流星や天の川も観望の好機です。最後はお天気次第。晴れを願い、天文台からお近くから、流れ星を楽しみましょう！

空がおおよそ暗くなる時間：20時頃、空がしっかり暗くなる時間：20時30分頃

月

	出	没
6日 ● 下弦	21:53	12:34
13日 ● 新月	04:34	18:51
20日 ● 上弦	12:49	21:38
28日 ● 満月	18:04	04:27

天文台から月を見ることができるのは1～2日および19～30日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。 距離：約38万km

M13(球状星団)

ヘルクレス座に位置する球状星団で、北天で最も明るい球状星団です。位置さえ知っていれば双眼鏡でも簡単に見つけることができます。

望遠鏡では、中心部まで星が密集した見事な姿を観察することができます。

距離：約2万5100光年

M57(惑星状星雲)

こと座に位置する惑星状星雲で、リング状星雲やドーナツ星雲などの愛称のとり、環の形に見える星雲です。

これは、恒星が一生を終えようとするときに放出したガスが光っているものです。

距離：約2600光年

その他おすすめ

- 金星
- 海王星
- M8 (散光星雲)
- M11 (散開星団)
- M27 (惑星状星雲)
- M71 (球状星団)
- いるか座γ星 (重星)
- かんむり座T星 (再帰新星)
- や座θ星 (重星)

イベント・天文現象

8月

- 2(日) 水星が西方最大離角
- 5(水)～16(日) ペルセウス座流星群と夏の天体観望会
- 7(金) 立秋
- 13(木) ペルセウス座流星群が極大(AM11時 最大40個/時)
- 15(土) 金星が東方最大離角
- 16(日) 細い月と金星が接近 (夕方～宵)
- 19(水) 伝統的七夕 (旧七夕)
- 20(木) 月面X
- 23(日) 処暑
- 28(金) 水星が外合

9月

- 7(月) 白露
- 14(月) 細い月と金星が大接近 (夕方)
- 19(土) 金星が最大光度
- 21(月), 22(火) 特別開館
- 23(水) 秋分
- 24(木) 振替休館
- 25(金) 中秋の名月
- 25(金), 26(土) 中秋の名月観望会
- 26(土) 海王星が衝
- 30(水)～ 秋の天体観望会

開館情報

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

開館時間

14:00～22:30
(4月～9月)

13:00～21:30
(10月～3月)

休館日